

ご寄附のお願い

公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩の「多摩未来奨学金」は多摩地域の企業・団体等から拠出の資金を原資とした返済義務のない給付型奨学金制度です。本奨学金は加盟大学に通う成績優秀な学生の経済的な支援を行うことだけでなく、奨学生として参加する当法人が主催するイベントや事業活動等の場で、多摩地域の企業・行政・大学等のトップの方や、担当者との直接の交流経験や体験を通じて、多摩地域への知見や愛着を深めると共に、卒業後に必要となる社会人基礎力を育て、将来、多摩地域へ直接・間接の貢献ができる人材の育成を行うことを目的としています。

本奨学金制度は、文部科学省と当法人との協議で予算化した「企業合同奨学金制度」の一環として 2013 年度にスタートしました全国的にも大変ユニークな給付型奨学金制度です。

2021 年度までにこの奨学金の趣旨にご賛同いただき延べ 320 社総額 5,853 万円のご寄附を賜り、20 大学 143 名の学生が本奨学金の給付を受けました。

また、2019 年度からは理工系大学院生の研究支援等を目的とした「多摩未来奨学金 / サイエンス」を新たに設置し、現在 4 名の大学院生へ給付を行いました。世の中のニーズもあり、この制度は今後、順次拡充していく予定です。

世の中は、新型コロナウイルス感染症、ロシア・ウクライナ問題の収束が見通せない状況にあります。この混沌とした状況下で、大多数の学生達は諸物価高騰、アルバイトの減少等経済的困難に直面しつつ、それに打ち勝つべく刻苦勉励を続けております。企業・団体の皆様におかれましては、なかなか明るい兆しが見えない厳しい経営環境下にあると拝察いたしておりますが、どうか本奨学金の趣旨にご賛同いただき、未来を創造する若き有為の人材育成に対してご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



公益社団法人

学術・文化・産業ネットワーク多摩

会長 小原 芳明

2022 年度 特定寄附金の募集に関わる募金目論見書

2022 年度特定寄附金の募集に関わる寄附金規程第 4 条に基づく特定寄附金について、2022 年度の募集種類及び目論見書内容の概要は以下のとおり。

1. 多摩未来奨学金

- ① 募集総額：6,000 千円
- ② 募集期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日
- ③ 募集対象：企業・団体等（1 口 10 万円から）
- ④ 募集理由：奨学金の給付・奨学金事業運営のため
- ⑤ 資金使途：受け入れた寄附金は 100%「多摩未来奨学金」の事業（事業内管理経費等を含む）に充当する。

2. 多摩未来奨学金/サイエンス

- ① 募集総額：1,000 千円
- ② 募集期間：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日
- ③ 募集対象：企業・団体等（1 口 10 万円から）
- ④ 募集理由：奨学金の給付・奨学金事業運営のため
- ⑤ 資金使途：受け入れた寄附金は 100%「多摩未来奨学金/サイエンス」の事業（事業内管理経費等を含む）に充当する。

以上

特定寄附金以外の寄附について

(1)一般寄附金

一般寄附金は、寄附金総額の 50%以上を公益目的事業に使用します。

公益法人に寄附をした法人に対する税制優遇

法人税について、法人が支出する寄附金は、その法人の資本金等の額、所得の金額に応じた一定の限度額までが、損金に算入されます。公益法人に対する寄附については一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられています。

※詳細については国税庁のホームページや税理士にご確認ください。